

ip access-group ~ in

…アクセスリストをインターフェイスに適用する

[アイピーアクセスグループ～イン]

<利用方法>

すでに作成済みのアクセスリストをインターフェイスに適用する

<実行例>

```
Router#conf t
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#access-list 1 permit 192.168.1.0 0.0.0.255
Router(config)#exit
Router#
Router#
Router#conf t
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#int e 0/0
Router(config-if)#ip access-group 1 in
Router(config-if)#exit
Router(config)#exit
Router#
```

<補足>

～の部分には作成済みのアクセスリスト番号を入れる。また、inの部分はoutとしても設定できる。outの場合、そのルータから出て行く通信を制御する。上記設定では、192.168.1.0/24からのトラフィックのみをイーサネット0/0へ入らせるという設定を行った。また、ここでは紹介しないが、拡張アクセスリストについても資料や参考書を利用してマスターしてほしい。